

# 大学運営に関する活動



学域・学類制の導入や府大と市大の統合に関する議論など、現在府大では非常に大規模な大学改革が行われています。しかし、これらの改革によって学生のみなさんにさまざまな問題が生じる可能性があります。

そこで学生自治会は、大学改革や大学運営に注視し、適宜活動を行っていきます。

## 府市大統合についてよく分からない・・・

大阪府・大阪市・府大・市大の間では、府市大統合に関する議論が行われています。

しかし、現在府市大統合に関して、大学は説明会や意見交換会など、直接説明や意見交換を行う機会を設けていません。そこで、学生自治会は引き続き、

- ・インターネットなどの情報収集手段を活用した情報収集
- ・大学関係者や大阪府大学教職員組合などと話し合いを行う



といった活動を通して統合に関する情報を収集し、みなさんに情報を発信していきます。



## 学域・学類制がはじまってからちょっと困ったことが・・・

学域・学類制の導入に伴い、学域生および学部生のカリキュラムを中心にさまざまな問題が生じています。また今後、学域生の進級、課程配属、研究室配属などに伴い新たに問題が生じる可能性があります。

そのため学生自治会は引き続き、学域・学類制の導入に伴い学生のみなさんに不都合が生じてないかを確認し、問題が生じている場合は大学へ情報公開や改善を求めるなどの活動を行っていきます。

## 大学の運営計画はどうなってるのかな・・・

第2期中期目標・第2期中期計画・年度計画における大学の運営計画には、大学独自の奨学金や教育設備負担金の導入といった、学生のみなさんへの影響が大きな項目が多く含まれています。そのため学生自治会は、これらの運営計画に基づく大学運営を注視し、みなさんに不都合が生じないように活動を行います。



### -教育設備負担金の導入について-

学生のみなさんから、**何に使われるかよくわからないから判断できない!**という意見が多く寄せられています。今年度は導入が見送られていますが、第2期中期計画に記載されていることから、来年度以降に導入される可能性があります。

そこで学生自治会は、大学にみなさんの意見を届けるとともに、教育設備負担金に関して情報公開を求めるなどの活動を行っていきます。